

2023年9月1日

報道各位

ニューホライズンキャピタル株式会社

株式会社 NITTO、平世美装株式会社の株式譲渡について

ニューホライズンキャピタル株式会社（本社 東京都港区、代表取締役 安東 泰志）が運営するニューホライズン3号投資事業有限責任組合（以下総称して「弊社」）は、本日、株式会社 NITTO（本社 神奈川県川崎市、代表取締役 飛鳥正文、以下「NITTO」）と平世美装株式会社（本社 千葉県木更津市、代表取締役 久保田悟、以下「平世美装」）の全株式を保有する特別目的会社の全株式を、日本成長投資アライアンス株式会社（本社 東京都港区、代表取締役 立野公一、以下「JGIA」）が運営するファンドが出資する会社へ譲渡いたしましたのでお知らせします。

NITTO と平世美装は、送電鉄塔や橋梁等の社会インフラの塗装工事の分野においてトップクラスの実績と高い評価を得ている企業グループです。我が国の社会インフラは高度経済成長期に集中的に整備され、今後急速に老朽化することが懸念されています。こうした環境下において、同企業グループは、重大な社会的責任を担っており、環境負荷の低減と循環型社会の実現を目指す「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成にも大きく貢献しています。

弊社は、独立した個別企業であった両社をグループ化し、業界を代表するリーディングカンパニーグループとなるための成長支援を実行いたしました。また、本支援を通じて、同産業の持続的発展への貢献に努めてまいりました。

NITTO 及び平世美装が JGIA の支援を得て、今後更なる成長を実現することを祈念いたします。

以上

ニューホライズンキャピタル株式会社について

2002年2月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から、2006年10月の会社分割を経て、通算20年超の実績（独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額2,700億円超）を有する。現在は、ニューホライズンキャピタルとして6本目、創業から10本目のファンドを運営中。2002年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン（主運用責任者）をつとめてきた安東泰志をはじめとするニューホライズンキャピタルのチームメンバーは、フェニックス・キャピタルにおいて、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ等、また、ニューホライズン1号から4号ファンドにおいても多数の投資を実行し、開示可能なエクイティー投資先だけで約50社、全体では100社超の日本随一の投資実績を有する。

この件に関する問い合わせ先（弊社広報担当）：

インターナショナル・ファイナンシャル・コンサルティング株式会社

竹江、高杉 連絡先：03-5532-8921